

東海

静岡 4 年 大月

アンケートに答えた時は、インカレとして開催するということでしたので参加するエリートはそれなりの意気込みがあるものと思っていました。

そしてそのような気持ちの選手と共に走れることを楽しみにしていました。

しかし、エリートの皆さんの意見を読んで、大会開催に乗り気でない選手が思っていたより多くいるように感じました(あくまで主観的なものですが)。

忙しい時期なのでそのような意見があるのは当然のことですが、そのような意見が少なくないことを考えると、今ではやらなくてもいいのではと思います。

名古屋 4 年 沢

山川さんの概算書を見ると率直にやりたいなという気持ちになりますが、正直、やらない方がいいと思います。

ひとつの理由は2月の大会で好成績を納めたら純粋に喜べるかという点。例えば、奈良インカレでOLK表彰台独占！とかだったら、それはもう大はしゃぎでしょうけど、今度の代替大会ならどうかと。遠征組は夜行でその日に走ってんじゃん、関東ミドルセレで入ってんじゃん、これで三回連続栃木じゃん...批判は出るでしょう。

軽視されがちですが公平性が損なわれるってのはこういうことだと思います。どこか喜びきれない、悲しみきれないってことだと思います。本気で喜べて悲しめる場がインカレだと思ってるので、インカレをそんな場にしたいはありません。

ふたつめの理由は、これは個人的な意見ですが、'強制力'なんてものを使って選手を無理やりやる気にさせる、というより'選手がやる気になったことにする'ような大会やりたくないやと思いました。状況が状況ですし、どんな方法をとろうとやる気のない人は生じます。個人の思いはある以上どうしようもないことですから、無理やりというのは横暴な上、不可能でしょう。

だから冠やら枠やらで無理やりインカレとすることで「これで少なくとも建て前上はみんなやる気がないなんて言えないよね」という言い訳のように思えます。強制力を持たせるために(あるいは持たせたことにするため)インカレという名前、制度、歴史を利用しようだなんて考え、それこそインカレってものを馬鹿にしています。たとえインカレでも強制されたやる気で走る大会なんてまっぴらごめんです。本当はすごく純粋に「インカレじゃなくてもなんでも今年のロングのトップを決める大会やろうよ！」とできたら良かったのですが、議論がこじれてる以上無理でしょう。どう転んでも純粋な気持ちで走れないなら、もうやめようよと思います。

関西

京都 3 年 伴毅

開催されれば走るし、全力で走りたい。ただ、参加できないという人が思いのほか多く、開催の意義について

は疑問を感じる。

京都女子 3 年 西谷佳奈

意見等特に変わりありません。

北東学連

お疲れ様です、水野です。

追加意見があります。アンケートの意見を変えるようなものじゃないけど...。よろしくお願いします。

・やり直し大会を開催する事になったとしても、今年のロングエリートの実力以外の事情を、来年度に影響させるのはどうかと思うので、やり直し大会の結果を来年度の枠決定に使うのはやめたほうがいいと思います。今年のをそのまま使うのが考えられる中で妥当な案では。

## 関東

### ・千葉大 津田春菜さんからの意見

千葉大4 年の津田春菜と申します。日頃から幹事長としてのお仕事、お疲れ様です。

臨時幹事会へ参加はできませんが、せめてWE の一選手として代替大会の開催・運営について意見を申し上げた方が良くと思います、メールを差し上げました。

私自身は、これから卒論の追い込みに入る時期であり、また私に限らず千葉大は2 月に行われる全日本リレーの運営に時間を割くことになるため、インカレロング代替大会の運営に全面的に協力することは難しいと思います。しかし、私を含め千葉大勢は全員完走できたからよいものの、出走すらできなかった選手の事を考えると代替大会の開催は検討すべきだとも思います。これからはインカレミドル・リレーに向けて調整をしていくつもりなのでロング競技向けの準備はしていない状態での参加にはなってしまうかと思いますが、時間・体力的に余裕があれば代替大会に選手として参加させて頂きたいと考えています。

### ・東工大からの意見

エリートの人々は基本的に機会があればぜひ走りたいという感じで、絶対にやりたいという人も一人いました

併設の人はあまり意見募集できていません 手伝ってもよいという人が何人かいましたが、関係ないやといった態度の部員もいます

もし代替大会をやるとしたら、東工大からはOB（数は不明）と現役（5～10 人）は運営に協力できそうです

中にはぜひ運営したいという部員もいます

日程については、全日本リレーや関東リレーの前後に行われることが望ましいです

しかし、インカレミドルと同時開催するという案は、体調面等からどれかしらのレースで力を発揮できないだろうとの予想から、

ミドルの前後になるくらいなら行わなくてもよいだろうという意見でした

### ・早稲田大学からの意見

#### ●賛成意見

・走れなかった人がいることは考慮すべき。みんながみんな、「ミドルに向けている」と割り切れているわけではない。少なくとも自分は割り切れていない。

・結果が出なかったという前例は作るべきではない。

・大会を開くこと自体は賛成だが、ミドルにかぶせるのは参加者・運営者ともにきついのでは。

#### ●反対意見

・クオリティが低くなるのは確実。スケジュールをあわせるのも難しい。

・インカレロングに対してのモチベーションは、大半の人がもう切れているだろう。

・インカレはその時の一度きりしかないから特別なもの。もしやり直せるなら…と思えるインカレの結果をあげたらきりが無い。

・走れなかった人だけ走らせる大会をやって、今回のインカレロングの成績の中に入れるということも考えたが、それでは、課題も調子も全て11 月21 日と違う。それならば、いっそのこと不成立にした方が納得が行く。

・やり直したら新人特別表彰も変わる可能性があるのでは。

・中止になったエリートは完走した人とそうでない人がいるわけで、そうした立場の違いが前提である以上、精神的に平等で競うことは難しい。

・併設の中にもミドルエリートを目指している人が多数いる。そのような立場の人に運営を任せるのは、ロングエリートで走る人と負担が異なってくる＝不公平が生じるのでは。

#### ●その他

・まずはエリートが同じメンバーで勝負をもう一度やりたいのかどうかを聞くべき。

みんながやりたいというのであれば、併設の人は無理やりでも運営はするはず。クオリティ云々は二の次でよい。

### ・日本女子大学の意見

・選手権クラス参加者の悔しさを考えると、出来るならもう一度インカレロングをやりたい。

・しかし、代替大会はクオリティも下がるし、選手権全員が来れる訳ではないから、代替大会と

して成り立つか。

・選手権クラス以外はみな運営にまわる可能性があるが、選手権クラスの人がもう一度ロングに向けて全力で挑戦してくれるなら運営しようかと思うが、そうでないならこちらのモチベーションもあがらない。時間的に、運営に関われる可能性が低い。

・選手権クラスもそれ以外の人も、ミドルに気持ちを切り替えた人が多いのでは？→今からまたロングを頑張れるか。また、ミドルやリレーに支障が出るのはよくないのではないか。

・KOLC の意見

エリート

・賛成

大会を開いてもらえるならどんな大会でも出たい。（楽しいから）

・反対

ロングに対してのトレーニングをする時期じゃなくなる。

ロングはもう終わりというイメージ

一般

・賛成

やるんだったら協力する。

やってほしい、走れなかった人が残念すぎる。

・反対

特になし

・駿河台大学 小山達之さんの意見

まず結論から申し上げてしまいますと、私としては代替大会を開催で

できればそれに越したことはないと考えております。

私自身は完走することが出来ましたし、結果は散々ながらも初めてのインカレを存分に味わえました。

ゆえに、私が仕切り直して走りたい、ということではございません。

私が走らせて差し上げたいのは、主に4年生の方々です。

身近なところで申し上げますと、東大の山上さんでしょうか。

全国トップクラスの実力を持ちながらも、これまでインカレの舞台では無冠だった山上さん。

しかし、今年の山上さんはかつてないほどの充実期をお迎えになっていました。今大会に向けての意気込みは並々ならぬものがあつたことでしょう。

もし代替大会を開くことになったとして、運営者の人数が不足してしまった場合には、遠慮なく私を使って下さい。

私にはまだ7回もインカレを走る機会が残されておりますし、他のエリートの方々ほどOLに人生を賭けているわけではないので、ご心配は要りません。日程は難しいところですが、やはりミドル前後は厳しいように思います。

東大OLK の意見については議事録をご参照ください。――